

1 現状

- 令和5年12月20日に、神経細胞を死滅させる「アミロイドβ」を除去する認知症抗体医薬「レケンビ®点滴静注」（一般名：レカネマブ）の販売が開始
- 治療の対象者はアルツハイマー病の軽度認知障害及び軽度の認知症の方に限られること、一定の施設基準を満たした医療機関のみ投与可能であることについて、都民等に十分に知られていない
- 医療機関等において安全・円滑に治療が実施されるよう、専門職等に対する相談体制の構築や人材育成が必要

2 事業内容

■都民等の正しい理解の促進のための普及啓発

- ①都民等を対象とした講演会の実施
認知症抗体医薬に関する正しい知識、受けられる治療や支援、認知症治療の研究に関すること 等
- ②普及啓発コンテンツ等の作成
認知症抗体医薬に関する正しい知識等を伝える都民向けリーフレットの作成

■専門職等向け相談窓口の設置

認知症抗体医薬を用いた治療に精通した医師等が、投与を行う都内医療機関に加え、認知症疾患医療センターや認知症サポート医からの相談に対応

■認知症疾患医療センター職員向け研修の実施

- ・認知症抗体医薬を用いた治療に関する正確な情報の提供
- ・治療対象となった患者、対象とならなかった患者・家族等へのケア等



※（地独）東京都健康長寿医療センターの知見も生かしながら、上記取組を実施

3 事業期間

令和6年から令和10年度まで

4 令和6年度予算額

44,386千円